

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	老年援助論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学次		学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担 当 教 員	梶原身和子・落合美枝	実務経験と その関連資格	総合病院で皮膚科・泌尿器科・放射線科・脳神経外・内科病棟に看護師として勤務			
<b>《授業科目における学習内容》</b> 1.高齢者に特有な症候・疾患・認知機能障害と看護 2.検査・治療を必要とする高齢者の看護 3.多様な生活の場における看護 4. 終末期における看護 5..高齢者を介護する家族への看護						
<b>《成績評価の方法と基準》</b> 筆記試験(100%)で評価する。						
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b> 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 医学書院						
<b>《授業外における学習方法》</b> 事前に教科書を読んでおくこと。授業終了時に示す課題を実施しておくこと。						
<b>《履修に当たっての留意点》</b> 授業で学習した内容の理解の促進と知識の定着のために主体的学習に取り組んでおくこと。そのために事前に教科書を読んでおく						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	高齢者の疾患の特徴、症状を理解し、症状のなりたちと特徴、アセスメント、看護の要点を説明できる。		老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてまとめる	
	各コマにおける授業予定	高齢者の疾患の特徴、特有な症状 高齢者に特有な症候のアセスメントと看護 ①発熱 ②痛み ③掻痒 ④脱水				
第2回	授業を通じての到達目標	高齢者の疾患の特徴、症状を理解し、症状のなりたちと特徴、アセスメント、看護の要点を説明できる。		老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてまとめる	
	各コマにおける授業予定	高齢者の疾患の特徴、特有な症状 高齢者に特有な症候のアセスメントと看護 ⑤嘔吐 ⑥浮腫 ⑦倦怠感 ⑧褥瘡				
第3回	授業を通じての到達目標	各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。		老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてまとめる	
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ①脳卒中				
第4回	授業を通じての到達目標	各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。		老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてまとめる	
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ②心不全				
第5回	授業を通じての到達目標	各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。		老年看護学	高齢者の疾患の特徴についてまとめる	

5 回	我 形 式	各コマに おける 授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ③糖尿病 ④がん	老年看護 病態・疾 患論	高齢者の疾患の特徴につ いてまとめる
--------	-------------	---------------------	---------------------------	-----------------	-----------------------

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてまとめる
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ⑤慢性閉塞性肺疾患			
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてまとめる
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ⑥パーキンソン病・パーキンソン症候群			
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてまとめる
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ⑦インフルエンザ ⑧肺炎 ⑨骨粗鬆症 ⑩骨折			
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	認知機能障害のある高齢者の看護について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	認知機能障害の基礎知識の復習
	各コマにおける授業予定	認知機能障害のある高齢者の看護 ①うつ ②せん妄			
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	認知症の病態・症状・診断・治療、認知機能の評価方法、コミュニケーション方法、看護を説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	認知症の手記を読んでもくる(提示あり) 認知症の分類・症状について
	各コマにおける授業予定	認知機能障害のある高齢者の看護 3) 認知症の病態・症状・診断・治療、認知機能の評価、看護			
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者が受けることの多い検査と高齢者の特徴をふまえた看護を説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	血液検査の基準値
	各コマにおける授業予定	検査を受ける高齢者の看護 1) 主な検査項目とその援助 2) 検査結果のアセスメント			
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	加齢による薬物動態の変化、有害事象、薬物療法の援助について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	薬物動態について
	各コマにおける授業予定	薬物療法を受ける高齢者の看護 1) 加齢に伴う薬物動態の変化 2) 高齢者に特徴的な薬物有害事象 3) 薬物療法における援助			
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	手術を受ける高齢者の特徴、加齢と手術侵襲、高齢者に生じやすい術後合併症とその予防について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の術後合併症について
	各コマにおける授業予定	手術を受ける高齢者の看護 1) 手術を受ける高齢者の特徴 2) 術前・術後の看護マネジメント(術後合併症予防)			
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	腸閉塞・白内障の病態・症状、それに伴う手術、看護の要点を説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	直腸がんのストマ造設事例の関連図(提示) 加齢による視覚の変化、老人性白内障の特徴
	各コマにおける授業予定	高齢者に特徴的な手術 1) 腸閉塞とそれに伴う人工肛門造設 2) 老人性白内障へのPEA+IOL			
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者のリハビリテーションの特徴を学び、その看護や入院時から退院後の継続的なケアのあり方と多様な生活の場の看護について説明できる。	老年看護学	経過別リハビリテーションの分類、内部障害、肢体不

15 回	演習 形式	各コマに おける 授業予定	リハビリテーションを受ける高齢者の看護 受療形態に応じた看護 1) 入院時の看護 2) 退院調整・退院支援 3) 介護予防とヘルスプロモーション 4) 地域包括ケア	老年看護 病態・疾 患論	日付リハビリテーションにつ いて 介護保険施設で求められ る看護
---------	----------	---------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------	-------------------------------------------